平成 28 年 2 月吉日

委員各位

日本鋳造工学会　東海支部
鋳鉄鋳物研究部会
部会長　藤川　貴朗

第 51 回鋳鉄鋳物研究部会開催のご案内(案)

拝啓　立春を迎え、寒さも一息ついております、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本年度第 3 回目となる第 51回鋳鉄鋳物研究部会の開催日程が決まりましたで下記のとおりお知らせします。ご多忙とは存じますが、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

なお、本鋳鉄鋳物関係の研究部会も砂型関係の研究部会委員を併合して設立されてから、今回で 51 回目を迎えました。これまで部会員の皆様のご協力により研究部会を運営してまいりましたが、お世話をしてきた公設試、大学、研究所関係の方々が次々に研究現場を離れ、従前のように年 4 回の研究部会をお世話することが困難な状況になっています。（今年度は，3回の開催）

つきましては、次年度以降（平成 29 年度）研究部会の運営をどうするかについて議論したいと存じます。

これらの判断は研究部会委員（会社）の総意が優先されます。

添付ファイルのアンケートにご回答頂き、ご返信下さいますようお願い申し上げます。

また、第51回部会へのご出欠についても事前確認をしたく、3 月 10 日(金)までに幹事 前田までメール（y-maeda@daido-it.ac.jp）、あるいは FAX（052-612-5623）にてご連絡いただきたくよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時：平成 28 年 3 月 14 日(月) 13:30～16:45
2. 場所：名古屋市工業研究所
   〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号　電話番号：052-661-3161（代表）
3. 議題
   (1) 前回議事録の確認（資料番号 51-0）（13:30-13:35）
   (2) 消失模型鋳造法の現状と私の鋳物に関する 50 年間の雑感（13:35-14:35）
   (公社)日本鋳造工学会関西支部　消失模型鋳造法研究会委員長　池永明　氏
   (3) 水ガラス脱水縮合鋳型の耐吸湿性改善（14:35－15:00）
   (株)ツチヨシ産業　天久裕樹、黒川豊　氏
   休憩・見学準備：15 分
   (4) 名古屋市工業研究所見学（15:15～16:05）
   工業研究所概要説明（第 2 会議室②）　支援総括室　山岡主任研究員
   （添付ファイル参照）
   (5) 鋳鉄研究部会の今後の体制について（16:05－16:45）

以上

FAX 送信票

（E メールアドレスをお持ちの方は，メールにてご返信下さい！）

大同大学 内

鋳鉄鋳物研究部会事務局　FAX 052-612-5623

前田 安郭 あて

出欠予定の連絡等

会社名

お名前

1. 第 51 回鋳鉄鋳物研究部会に（該当する方を〇で囲む）

① 出席する　②欠席する

2. その他（ 連絡事項 委員交替など）